



箕面小だより



箕面市立
箕面小学校
令和6年(2024年)
2月号

学校教育目標
めざす子ども像
めざす学校像

支え合い、ともに伸びゆく箕面小っ子

ともに考える子(知)、ともに高め合う子(情)、ともにやりぬく子(意)

○あいさつと笑顔であふれる学校

○思いやりと優しさが感じられる学校

○高学年が在校生の「あこがれ」の存在となる学校

○保護者・地域とともにあゆみ、信頼される学校

ついに



教頭 今田 智子

11月に「大谷翔平選手 日本全国の小学校へ6万個の野球グローブを寄贈」と報じられて2ヶ月。メジャーリーグのロサンゼルス・ドジャース所属の大谷翔平選手からのグローブが、箕面小学校にも「ついに」届きました。子どもたちも私たち大人も大谷翔平選手からのプレゼントに

大喜びしました。大谷選手と言えば、2023年3月に行われたWBCの決勝試合前の「憧れるのを、やめましょう。」の名言や、「とにかく睡眠時間をたくさんとること」のモットーや、飼っているペットの名前までが話題にあがります。また、このグローブが、地域の方々がより一層学校に集っていただくきっかけにもなることを願っています。大谷選手からの「野球しようぜ!」のメッセージの通り、体育の授業を中心に、いただいたグローブをしっかりと使っていきます。

令和6年(2024年)になり、「ついに」箕面小学校創立150周年イヤーに突入しました。先日の実行委員会が終わりました。創立150周年をみんなで祝うこと、この機会にみんなで集うことをテーマに、「HAPPY 150TH BIRTHDAY!」をキャッチフレーズとして掲げ、記念キャラクター「かきみん」を用いたグッズや広報のためのチラシ、校舎に掲げる横断幕、10月12日(土)開催の記念式典やイベント等、準備を進めています。



実行委員会は青少年を守る会の方々、民生委員児童委員さん、昨年度と今年度のPTA役員の方々、公募したところご連絡をくださったの方々、学校の教職員等で構成されています。

「150周年という大きな節目だからね。」等の地域の方々の思い、「記念キャラクター募集の際に応募してくれた全作品を展示したいです。」「特設ホームページ作りますよ。」等のPTA役員の方々のお声。多岐にわたる、それぞれの得意なことを活かして、様々なアイデアを出していただきます。実行委員会に参加していると、箕面小学校によせてくださる熱いお気持ちを強く感じます。本当にありがとうございます。2024年10月12日の記念式典やイベントが、多くの方々が久しぶりに箕面小学校に集う機会となりますように。

今年度の登校日数も「ついに」残り30日程度となりました。1月1日に発生した能登半島地震により、いつも通りの、当たり前前の生活ができない方々が依然として多くいらっしゃいます。緊急消防援助隊として箕面市消防本部等の方々が石川県へ支援に行かれている様子や日々のニュースを気に留めながら、1日1日を大切に過ごしていきます。